

令和 7 年度北海道立北方民族博物館ロビー展
主催 東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門 (U-PARL)
北海道立北方民族博物館

2025年
11月 1日 (土)

開館時間
9:30 - 16:30

12月14日 (日)

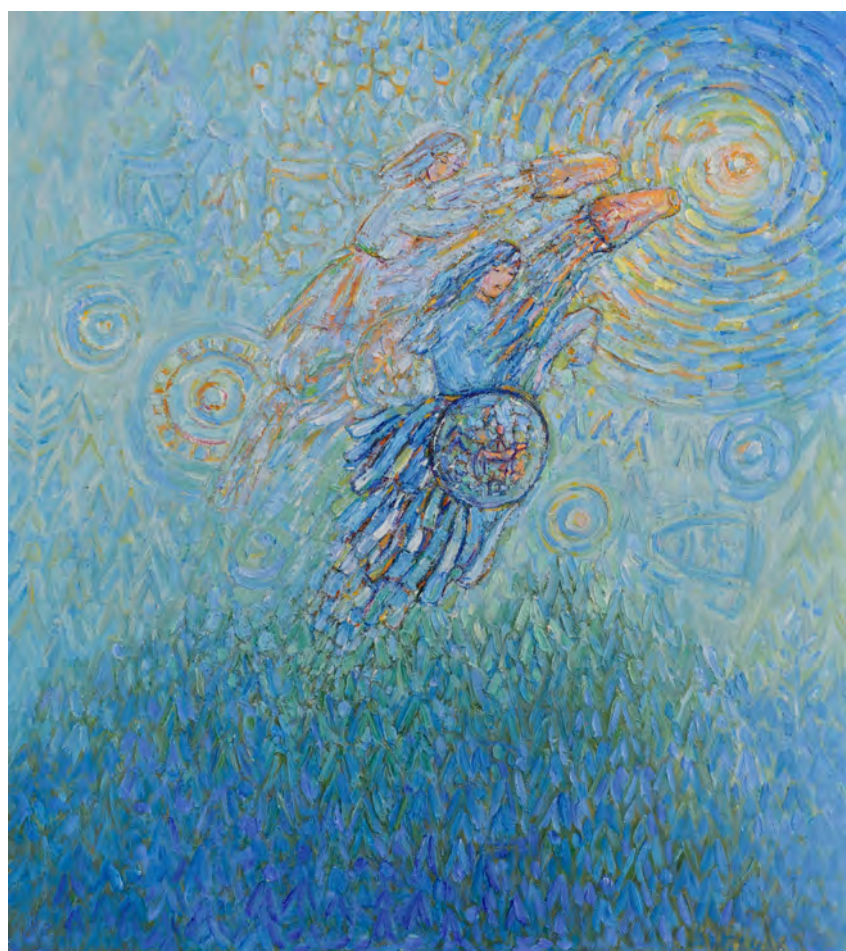
休館日 11月 10・17・25日
12月 1～4・8日

会場 北海道立北方民族博物館
ロビー

絵と詩

少数民族ショルのこころ

Art and Poetry: The Heart of the Shor People



太陽への入り口
Пашқа чарыққа кирерге

作者について

アルバチャコフ リュボフ ニキトブナ

本展では、アルバチャコフの絵と詩を組み合わせで展示し、ショルの文化や言語、ショルの人々が暮らす土地の風景を紹介します。

アルバチャコフは 1963 年生まれのショルの芸術家、詩人、研究者です。ノヴォクズネツク教育学院ショル語学科で学んだ後、1994 年よりクズバス国立教育学院ショル語・文学科で助手、上級講師としてショル語を教え、2000 年よりロシア科学アカデミーシベリア支部言語学研究所 (ノヴォシビルスク) の主任研究員を務めています。

生まれ育ったアンザス村 (ロシア / ケメロヴォ州) での幼少の記憶や自然環境、伝承やシャマニズムといったショルの文化に関連する絵と詩を制作しています。

ショルとは

南シベリアに位置するロシア / ケメロヴォ州に暮らす人口約 10,500 人の少数民族です。かつては狩猟や漁労のほか鍛冶を生業としていましたが、19 世紀になると鉄鉱石の採掘や製錬に従事するようになりました。

現在、独自言語 (ショル語) の話者はおよそ 1,000 人で、消滅の危機に瀕しています。しかし、伝統的なシャマニズムに基づいた風習が現在でも受け継がれています。

講座

絵と詩 少数民族ショルのこころを覗いてみよう

日時: 2025 年 11 月 1 日 (土) 10:00 ~ 11:30

場所: 北海道立北方民族博物館 講堂

講師: アクマタリエワ ジャクシルク氏
(東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門 (U-PARL) 中央ユーラシア担当特任研究員)

対象: 一般 20 名 (要申し込み Tel. 0152-45-3888)

参加: 無料

観覧無料



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 北海道網走市字潮見 309-1

(天都山・道立オホーツク公園内)

Tel. 0152-45-3888 Fax. 0152-45-3889

指定管理者 一般財団法人北方文化振興協会

施設設置者 北海道教育委員会

(連絡先: 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

代表 Tel. 011-231-4111)